北海道

Rapidusとともに
デジタル産業の集積を目指す

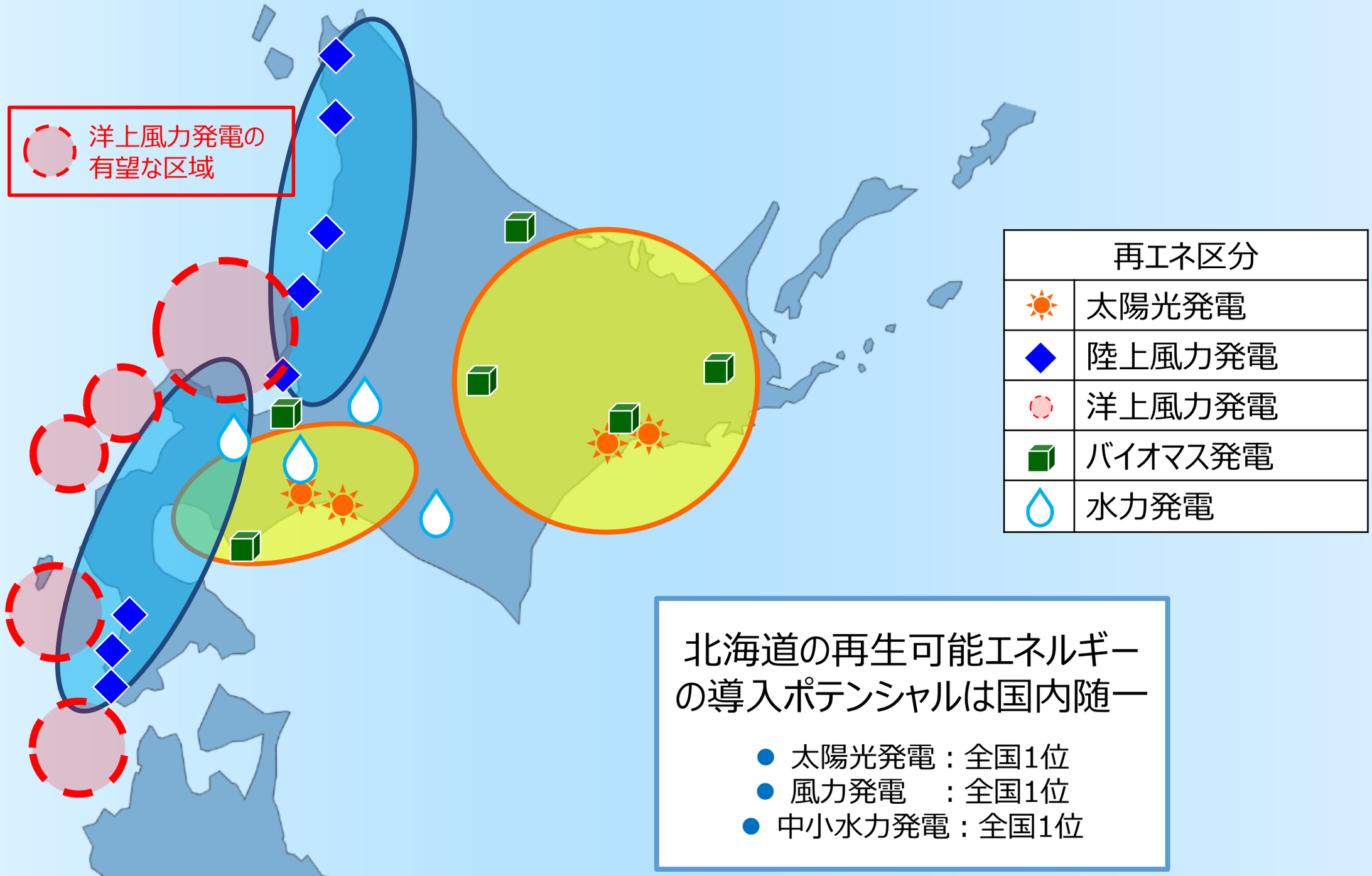
令和５年５月２２日

北海道副知事　土屋俊亮

１． 北海道は豊富な再エネポテンシャル

北海道

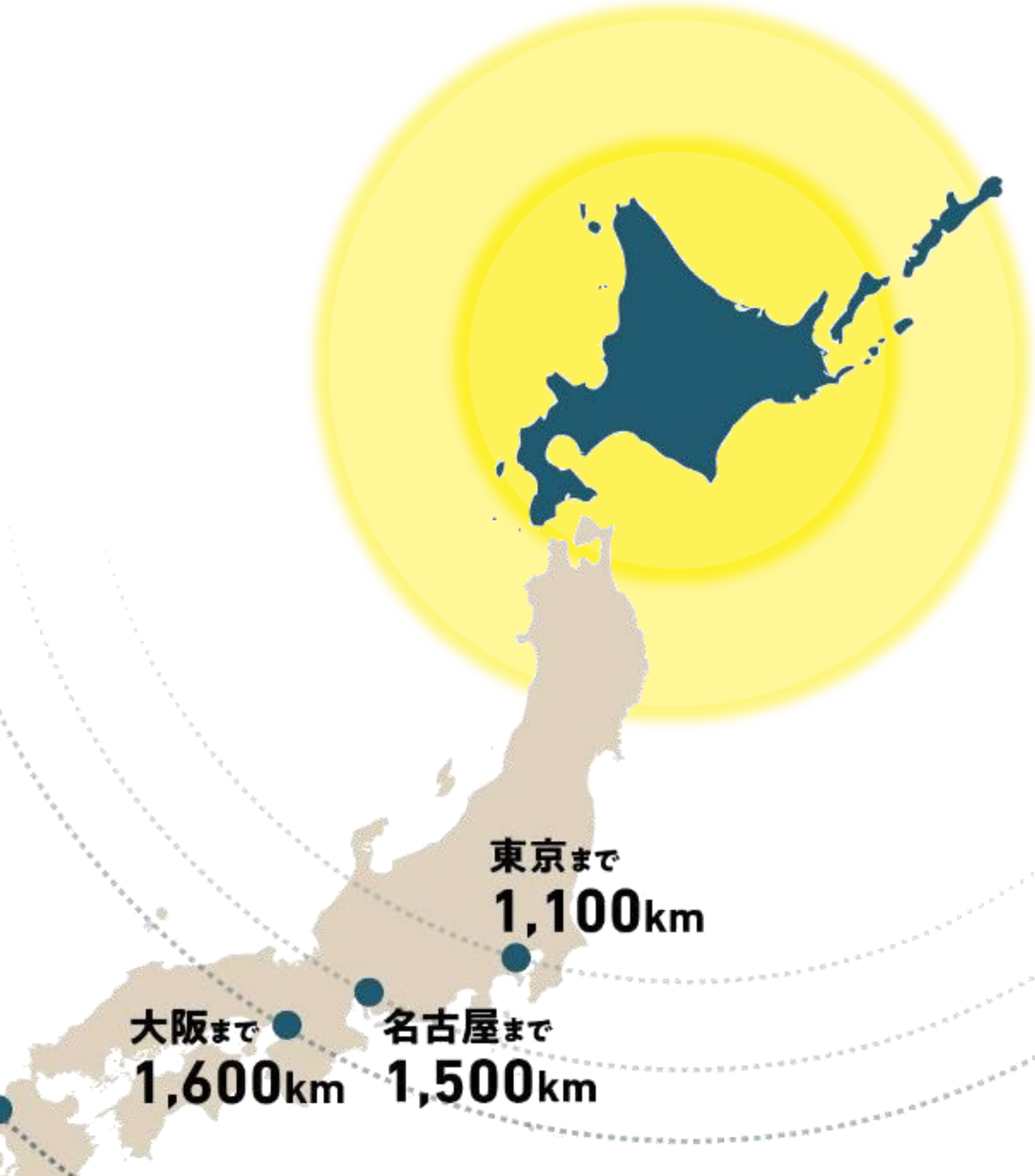
- 風力発電、中小水力発電、太陽光発電のポテンシャルは、全国１位。
- 今後、大型の洋上風力発電プロジェクトも見込まれる。



北海道の再生可能エネルギーの導入ポテンシャルは国内随一

- 太陽光発電：全国1位
- 風力発電　：全国1位
- 中小水力発電：全国1位

２．デジタル産業の立地環境が優位な北海道



自然災害リスクの低さ
（首都圏等との同時被災リスクも低い）

冷涼な気候

安価で広大な土地

良質な水資源

日本有数の国際空港・港湾

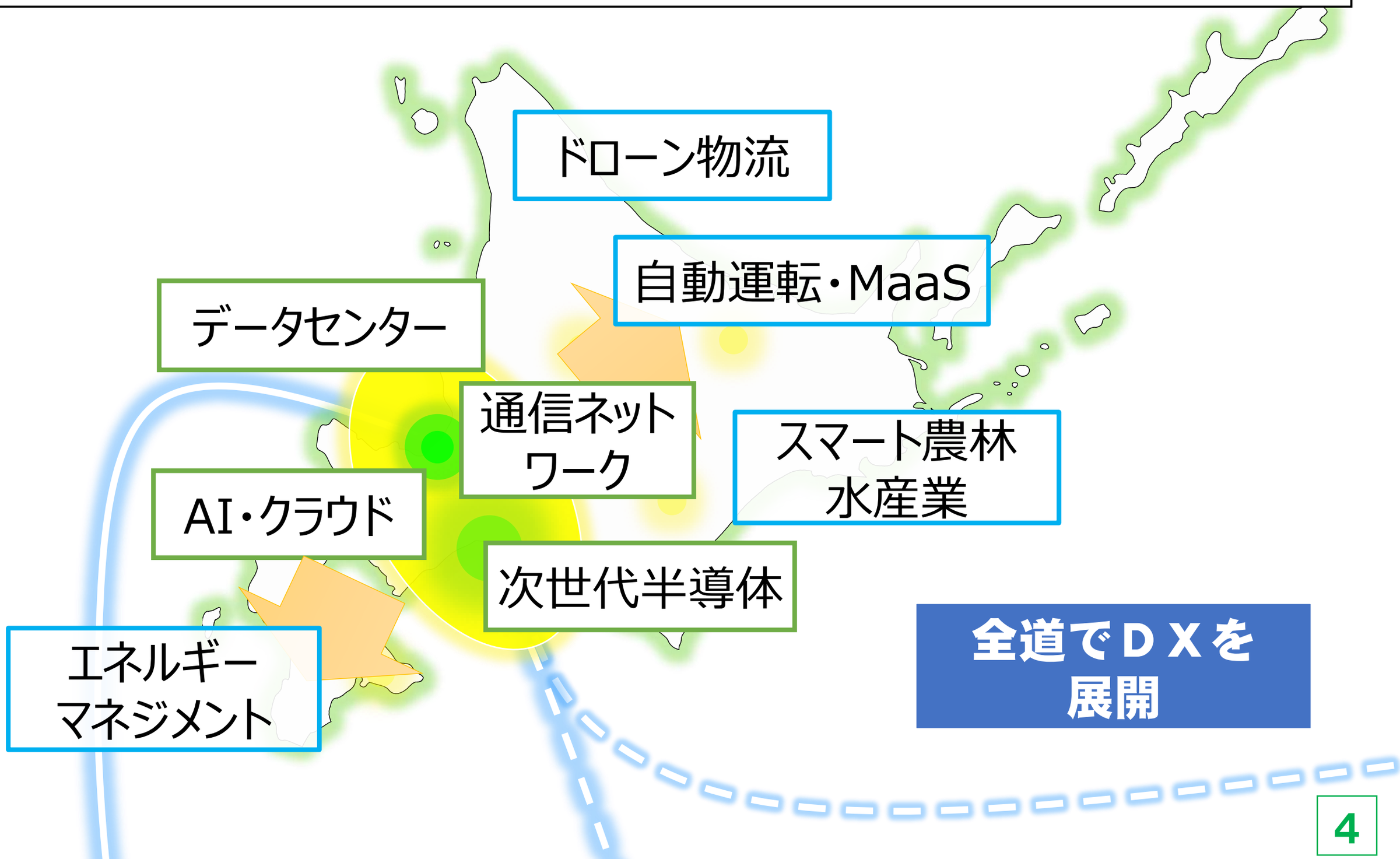
欧米との地理的な近接性

３．次世代半導体・ラピダス社の千歳市への立地

- ラピダス社と連携し、デジタル産業のハード(半導体)とソフト(データセンター)の両面で、相乗効果を最大限発揮し、街づくりにも生かす。

- 2ナノメートルの次世代半導体工場の建設予定地として千歳市を選定。
- 2025年に試作ライン、2020年代後半に量産開始。

４． 北海道のデジタル産業振興の方向性

北海道

- デジタル産業の一大拠点を面的に整備。また、道内各地で各分野のデジタル実装を展開し、道内経済の成長エンジンへ。